

## デカ BDE の報告書を政府に提出 スウェーデン化学物質庁



スウェーデンの化学物質庁は、臭素系難燃剤デカブロモジフェニルエーテル(以下、デカ BDE)が環境問題を引き起す可能性について報告書をスウェーデン政府に提示しました。

近年の研究の結果、デカ BDE が「残留性、蓄積性、毒性を有する物質(PBT 物質)」である可能性が強まっているとし、RoHS 指令の規制対象に含めることが必要であるとしています。

また、スウェーデン国内での使用を減らすことが重要と指摘し、この数年間で使用が減らなければさらなる措置を提案する必要があるとしています。

当社では、臭素系難燃剤を始めとした RoHS 指令の規制物質や SVHC 等の分析も行っております。お気軽にお問い合わせください。

資料 2009年3月31日付 The Swedish Chemicals Agency WebSite

クロマト分析箇所 会田祐司